
平次×和葉

あおい

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

平次×和葉

【Nコード】

N8301A

【作者名】

あおい

【あらすじ】

大学生になった和葉は、平次と付き合いだした！コナンも無事新一に戻り、平次・新一・蘭・園子も和葉と同じ大学に通う。そんな和葉と平次の日常を描く。色々なことが起こっていくが…！？ほんのり甘い恋愛ストーリーの始まりです。

ブログ

アタシは遠山和葉っ！大学一年生やねん！

大学は、東京の大学に通うてる。もちろん、平次とも蘭ちゃんとも工藤君とも園子ちゃんとも同じ学校やで！

アタシと平次は、東京でマンション借りてんねん。アタシは702号室で平次は703号室！そう、隣やねん！

大学生になっても高校生活とあんま変化ないけど・・・。

朝は六時に起きて、自分でお弁当作って、八時前に平次と一緒に学校行つて、学校で毎日六限の授業して、部活して、家帰って。

でも、大学生になって、めっちゃ変わったことがある！！それは・・・

平次と付き合い出したことやっ！

高校の卒業式終わってから、アタシは頑張つて平次に告つたん！

平次は頭ええから、アタシとは絶対学校離れるやる思て・・・

思い切つて告白したんや！！

告白した後は、めっちゃ恥ずかしかったて！！

でも、あゝしちゃった・・・。って感じでちよつとだけ後悔した。

だって平次は高三で一氣にモテ出したし、（まあその前からもモテ

てたんやるけど。(アタシより可愛い子にいっぱい告られてたし・・。

高三は平次とはクラスちやうかつたから、登下校以外は一緒にいることてなかったし・・。

平次に彼女がいてるかとかなくんも知らなかったんや。(いてなかったみたいやけど。)

アタシを見たらいつも喧嘩売ってきて!!

・・やから、アタシのこと好きやないんかと思ってた・・。

でも、

「お・・俺も好きやで!」

って言うてくれたんよっ!

そんな時、アタシどんな顔しとったやろ・・

多分、顔真っ赤で嬉し涙流してたんやと思う。

・・あとから平次にそゆわれたから。

アタシはそんな時、本間に嬉しかった!!

死んでもええくらいやったわ!(大げさやけど・・)

ほんでアタシは平次にどこの大学行くん?て聞いた。

でも、平次の口から飛び出した名前にはびっくりしたで!!

だって・・

アタシと同じ大学やんか!!

平次はもつと上やと思ったからなんで？て聞いたら、

「和葉と同じ大学も受けてたから」

やて……！

そつえば、アタシの志望平次にゆつてた氣イするわっ！

そんな時も、めっちゃ嬉しかったんやで！

アタシと同じとこ行きたいとか……！！

あ！

言い忘れたけど、蘭ちゃんも工藤君とくついたらしいねん！

蘭ちゃんも頑張つて工藤君に告白したからやなっ

おめでとう！

工藤君も、もつと上の大学も受けてたらしいんよ。

でも工藤君も蘭ちゃんと同じ大学に行きたいから、こっちを選んだんやて！（両方受かったから。）

本間、近くで見とつてやけるわぁー！！

でも一番可哀想なのが園子ちゃん。

京極さんと大学も違うし、それに京極さん今海外で修行してんのやて！

……でも園子ちゃんは頑張つてる！

文句言わずに毎日京極さんにメールしてる！

遠距離かぁ……

本間偉いわぁ！

アタシなんか、平次が傍におってくれんと無理やもん！！

「和葉ー？支度出来たかー？そろそろ行くでー？」

あっ・・・

今朝やったわ！

玄関開けっぱなしにして、平次が呼んでる。

分かった分かった！

今行くて！

「待ってやー！」

今日もまた、いつもの一日がスタートしたわ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8301a/>

平次×和葉

2010年10月8日14時51分発行